

茂原市総合計画策定のための
高校生アンケート結果報告書

令和2年1月

目次

■調査の概要	1
1. 目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収結果	1
4. 集計上の注意事項	1
■調査の結果	2
問1. 性別	2
問2. 住所	2
問3. 市の将来への希望	3
問3-1. 市の将来への希望（男女別）	3
問4. 今後の居留意向／市内・市外	4
問4-1. 今後の居留意向／市内・市外（男女別）	5
問4-2. 今後の居留意向／市内	6
問4-3. 今後の居留意向／市外	6
問5. 10年後の市に望むこと	7
問5-1. 10年後の市に望むこと（男女別）	8
問5-2. 10年後の市に望むこと（地域別）	9
問6. 市が長生地域の中で果たす望ましい役割	10
問6-1. 市が長生地域の中で果たす望ましい役割（男女別）	11
問6-2. 市が長生地域の中で果たす望ましい役割（地域別）	12
問7. 市内で、もっと充実してほしい施設サービス	13
問7-1. 市内で、もっと充実してほしい施設サービス（男女別）	14
問7-2. 市内で、もっと充実してほしい施設サービス（地域別）	15

■調査の概要

1. 目的

茂原市では、人口減少や少子高齢化などによる社会・経済情勢の変化に対応し、長期的視点に立ったまちづくりを進めるため、今後 10 年間の市政運営の指針となる次期総合計画の策定を行っています。

この調査は、計画策定にあたり、茂原市が目指すべき方向性について、次世代を担う高校生の意向をうかがうため実施しました。

2. 調査方法

(1) 調査期間	令和元年9月
(2) 調査対象	市内の高校に通う高校生
(3) 対象者数	854 人
(4) 調査方法	学校を通じ直接配布・回収

3. 回収結果

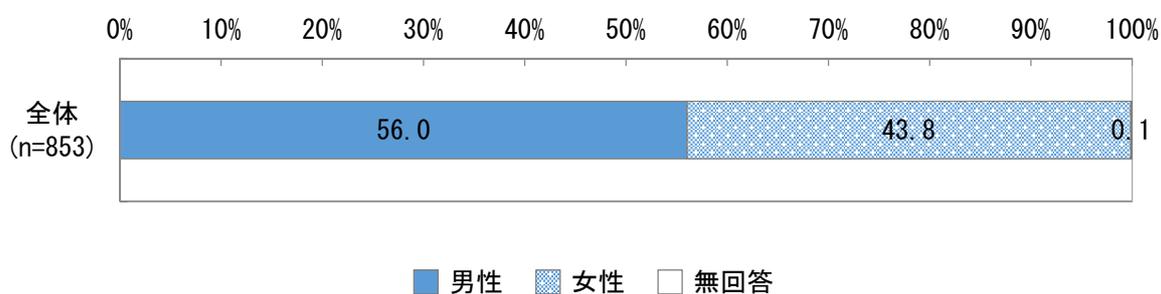
(1) 配布数	854 票
(2) 回収数	854 票
(3) 回収率	100%
(4) 有効回答数	853 票

4. 集計上の注意事項

- 図表中の (n=*) の数値は、集計母数を表しています。
- 回答の比率 (%) は、その設問の回答者数を母数として算出しています。そのため、複数回答の場合、選択肢ごとの割合を合計すると 100%を超えることがあります。
- 回答の比率 (%) は、小数点以下第 2 位を四捨五入しています。そのため、属性ごとの回答比率の合計が 100%にならないことがあります。

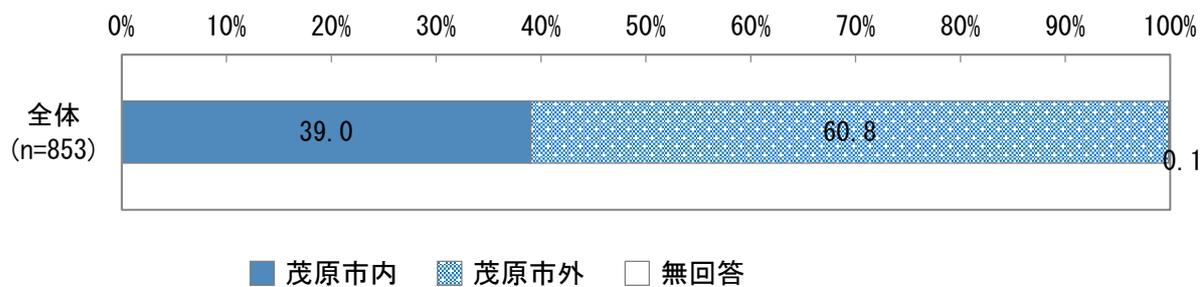
■調査の結果

問1. **性別** (○は1つだけ)



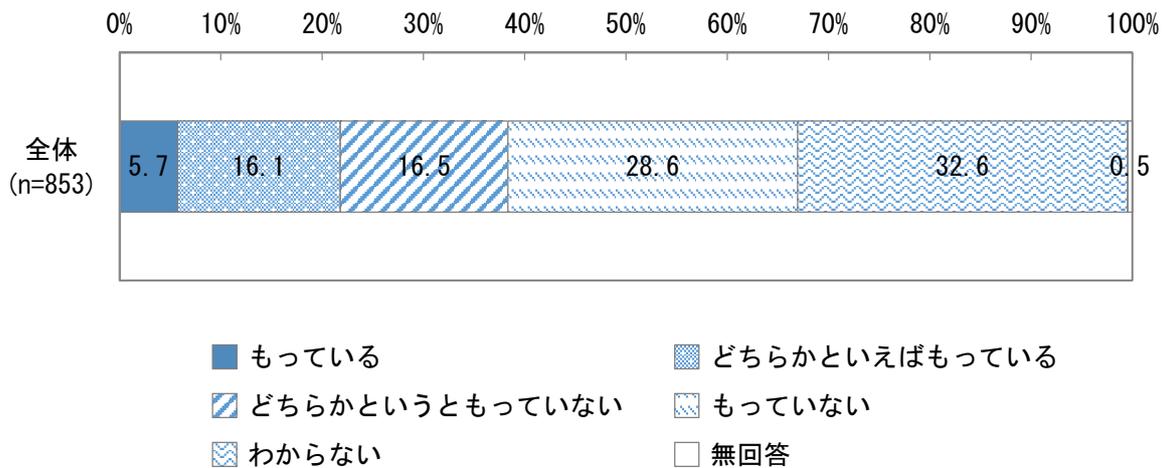
性別については、「男性」(56.0%)が「女性」(43.8%)より多くなっています。

問2. **住所** (○は1つだけ)



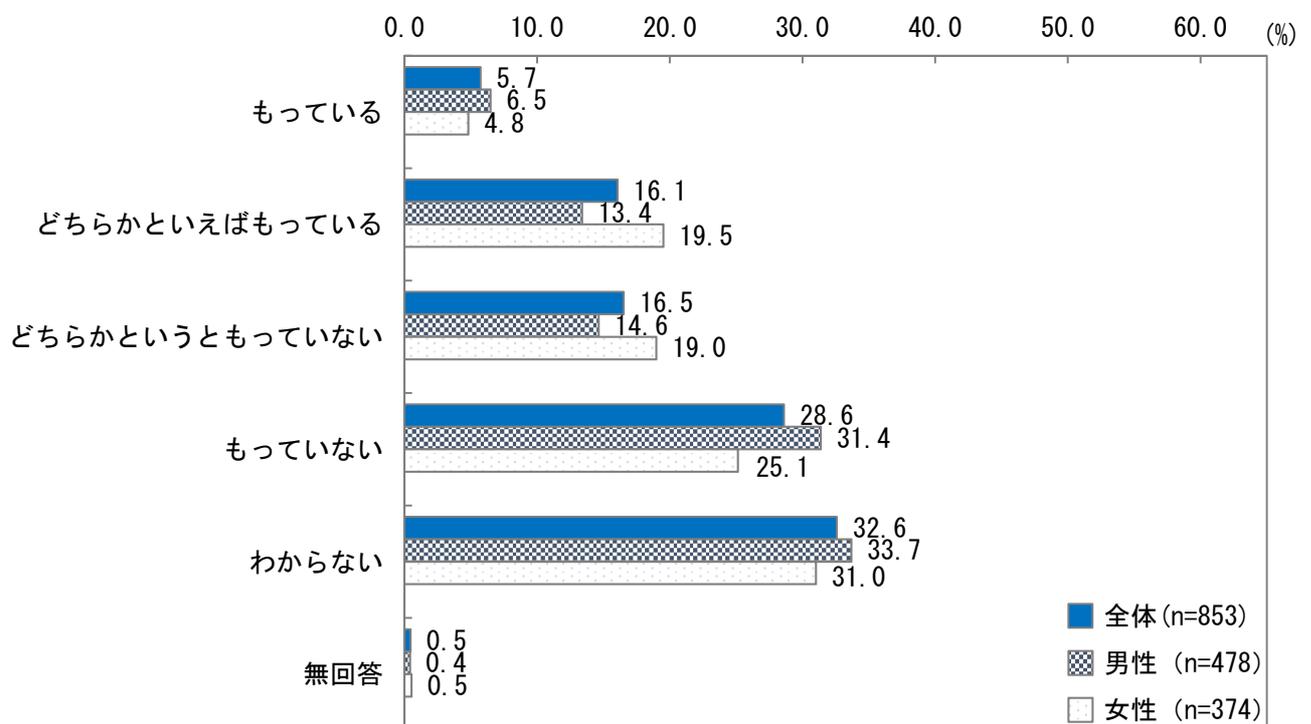
住所については、「茂原市外」(60.8%)が、「茂原市内」(39.0%)より多くなっています。

問3. **市の将来への希望** (〇は1つだけ)



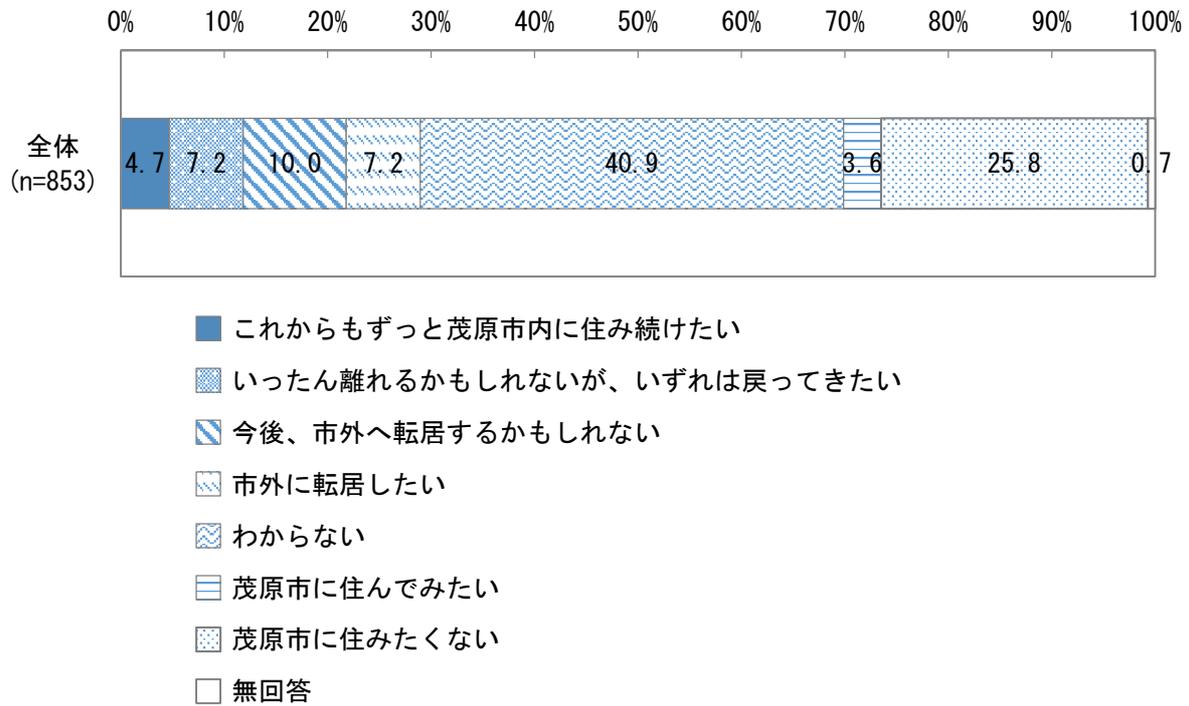
市の将来への希望については、最多の「わからない」(32.6%)を除くと、「もっていない」(28.6%)が最も多くなっています。次いで「どちらかというともっていない」(16.5%)、「どちらかというともっている」(16.1%)が拮抗しており、「もっている」(5.7%)の順となっています。

問3-1. **市の将来への希望** (男女別、〇は1つだけ)



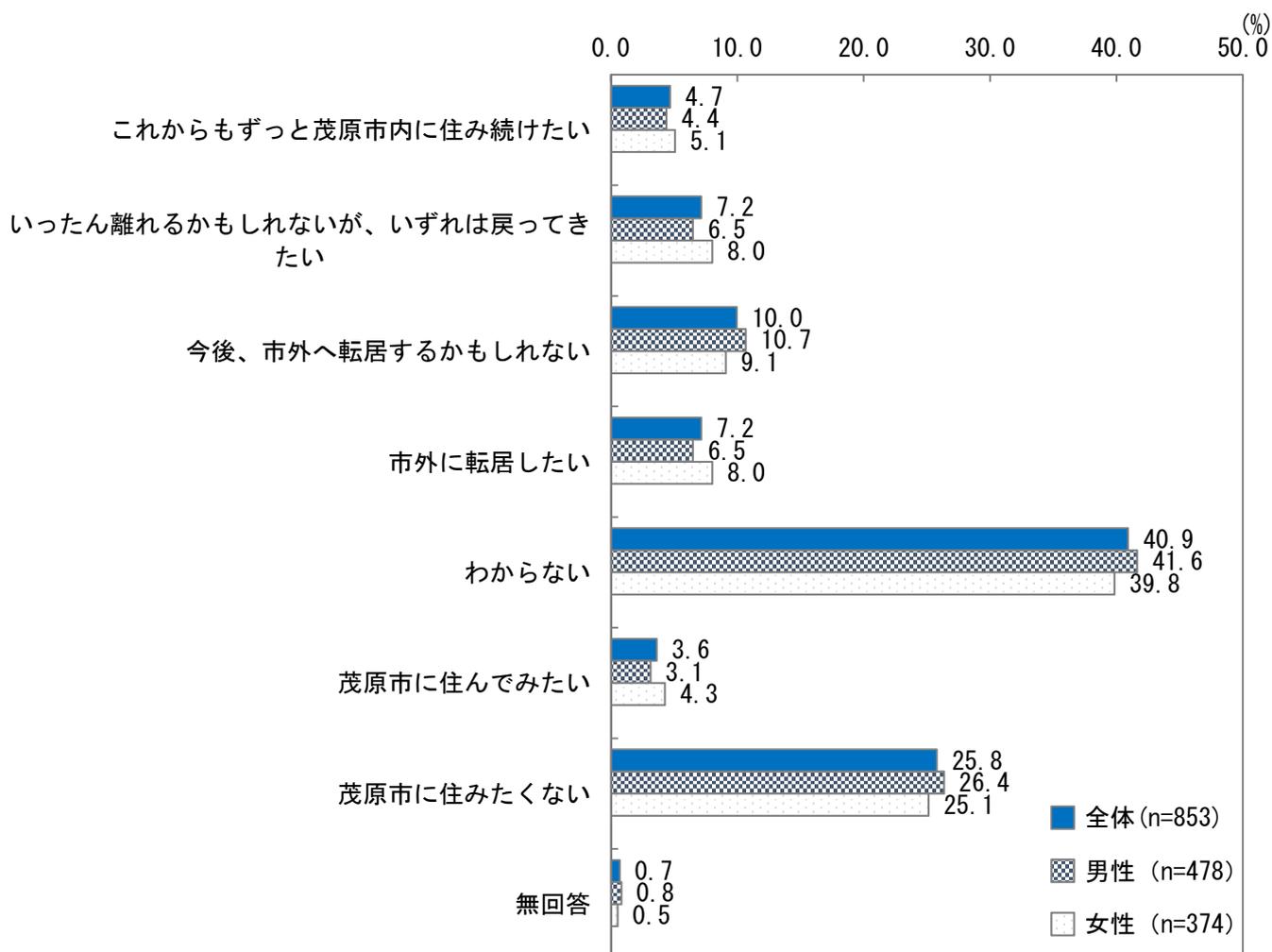
市の将来への希望を男女別にみると、「もっていない」と回答した男性が31.4%いたのに対し、女性は25.1%にとどまっており、6ポイント以上の差があります。一方、「どちらかといえばもっている」について、女性の回答は19.5%だったのに対し、男性は13.4%でこちらも差が生じています。

問4. 今後の居留意向／市内・市外（○は1つだけ）



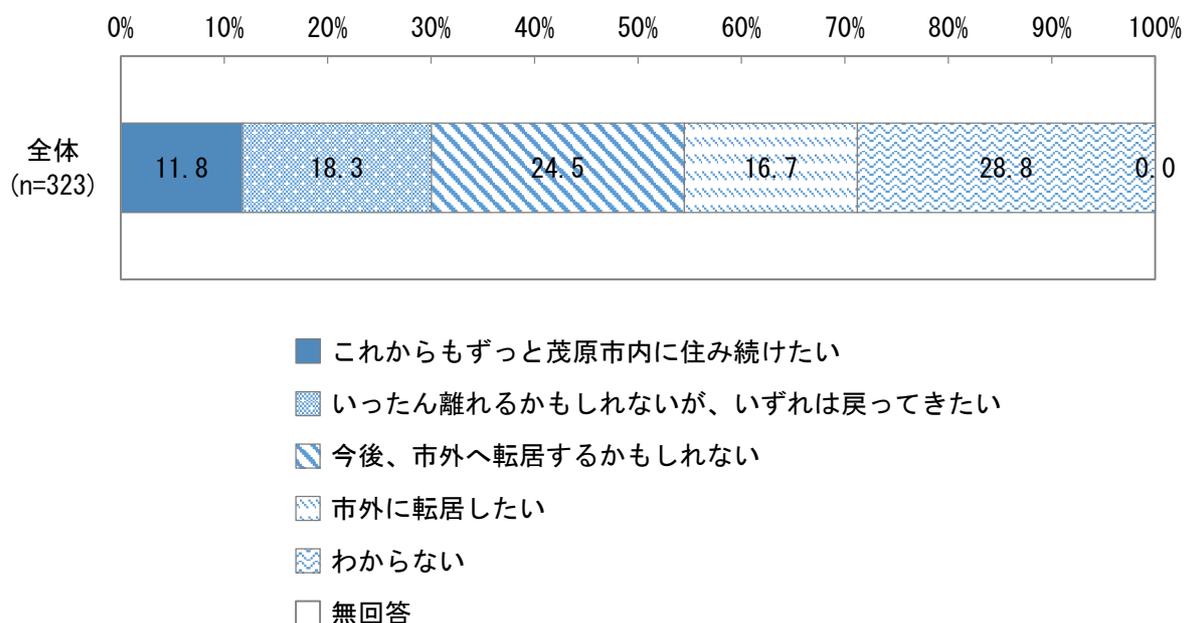
今後の居留意向／市内・市外については、最多の「わからない」（40.9%）を除くと、「茂原市に住みたくない」（25.8%）が最も多くなっています。次いで「今後、市外へ転居するかもしれない」（10.0%）、「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」（7.2%）、「市外に転居したい」（7.2%）、「これからもずっと茂原市内に住み続けたい」（4.7%）、「茂原市に住んでみたい」（3.6%）となっています。

問4-1. 今後の居住意向／市内・市外（男女別、○は1つだけ）



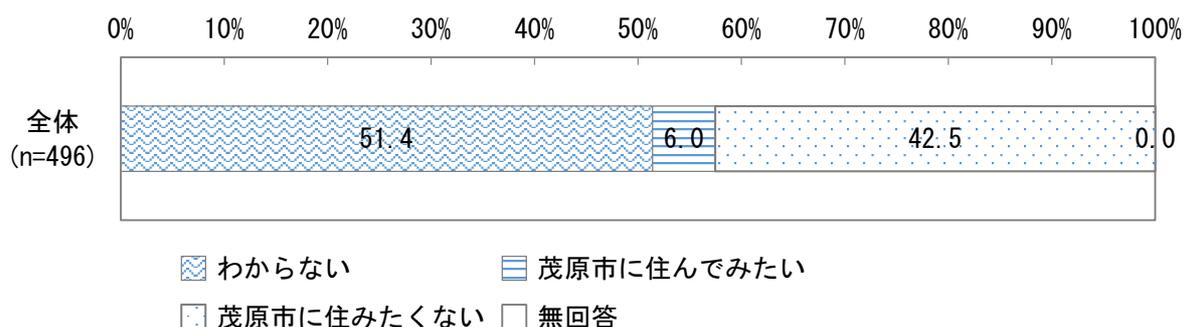
今後の居住意向／市内・市外の男女別にみると、2ポイント以上の差があるのは、「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」の女性8.0%、男性6.5%と「市外に転居したい」の女性8.0%、男性6.5%の回答のみでした。そのほかの回答も2ポイント未満となっており、男女別の傾向に大きな差がありませんでした。

問4-2. 今後の居留意向／市内（○は1つだけ）



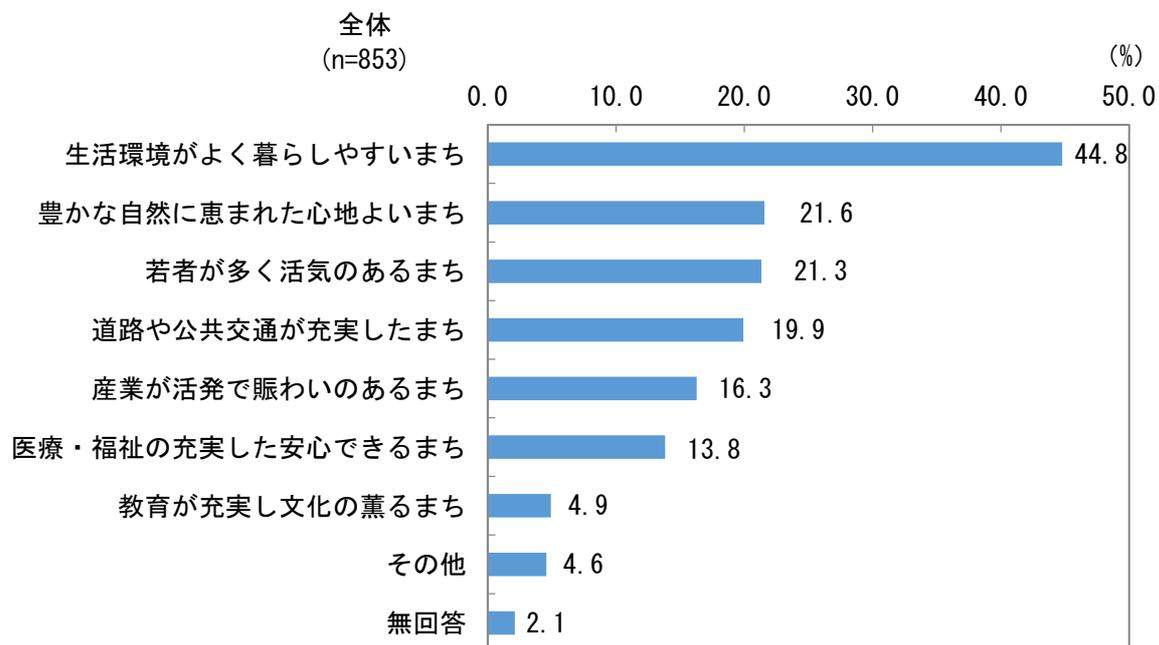
今後の居留意向／市内については、最多の「わからない」（28.8%）を除くと、「今後、市外へ転居するかもしれない」（24.5%）が最も多くなっています。次いで「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」（18.3%）、「市外に転居したい」（16.7%）、「これからもずっと茂原市内に住み続けたい」（11.8%）となっています。

問4-3. 今後の居留意向／市外（○は1つだけ）



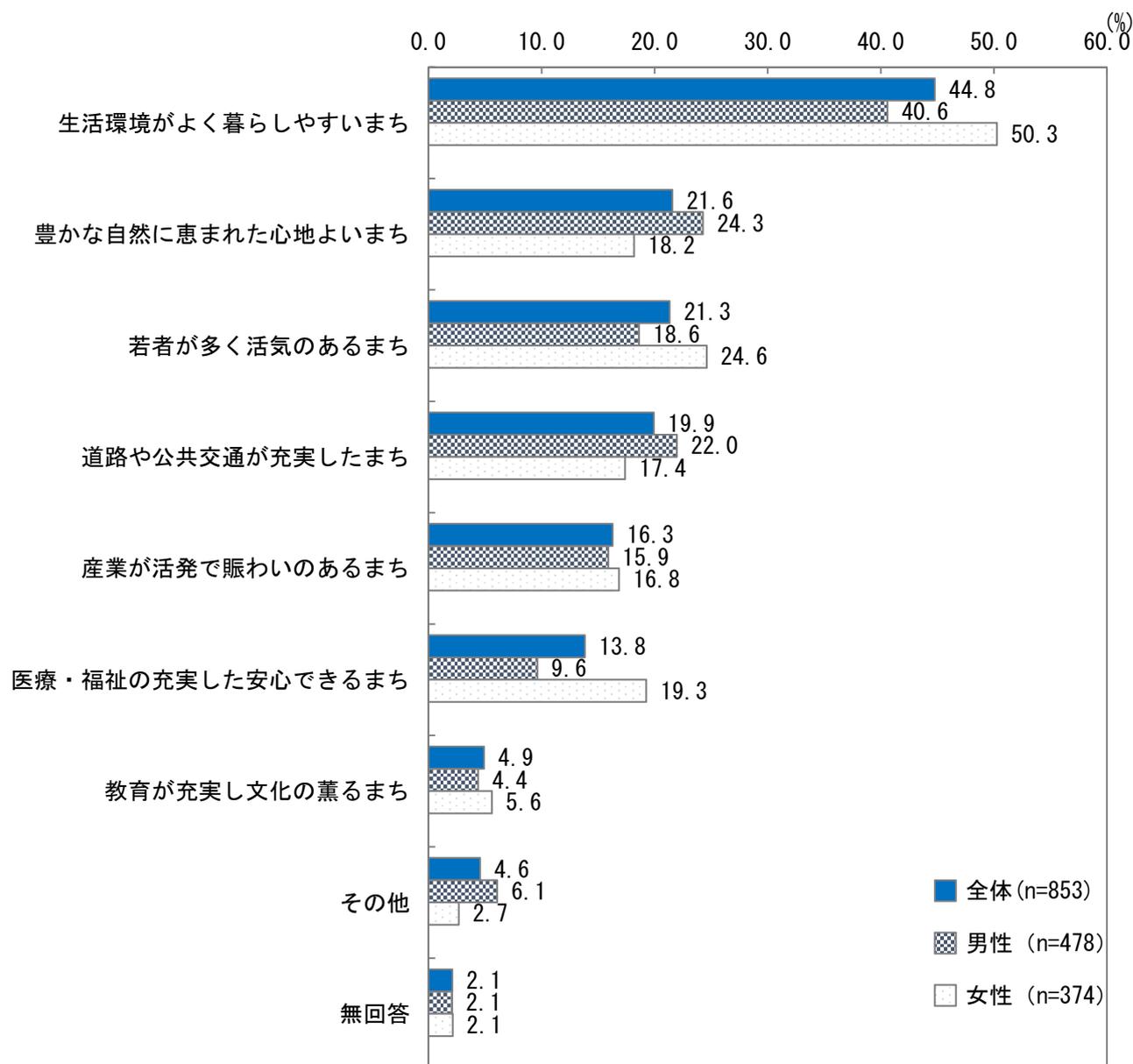
今後の居留意向／市外については、最多の「わからない」（51.4%）を除くと、「茂原市に住みたくない」（42.5%）が最も多くなっています。次いで「茂原市に住んでみたい」（6.0%）となっています。

問5. **10年後の市に望むこと** (〇は2つまで)



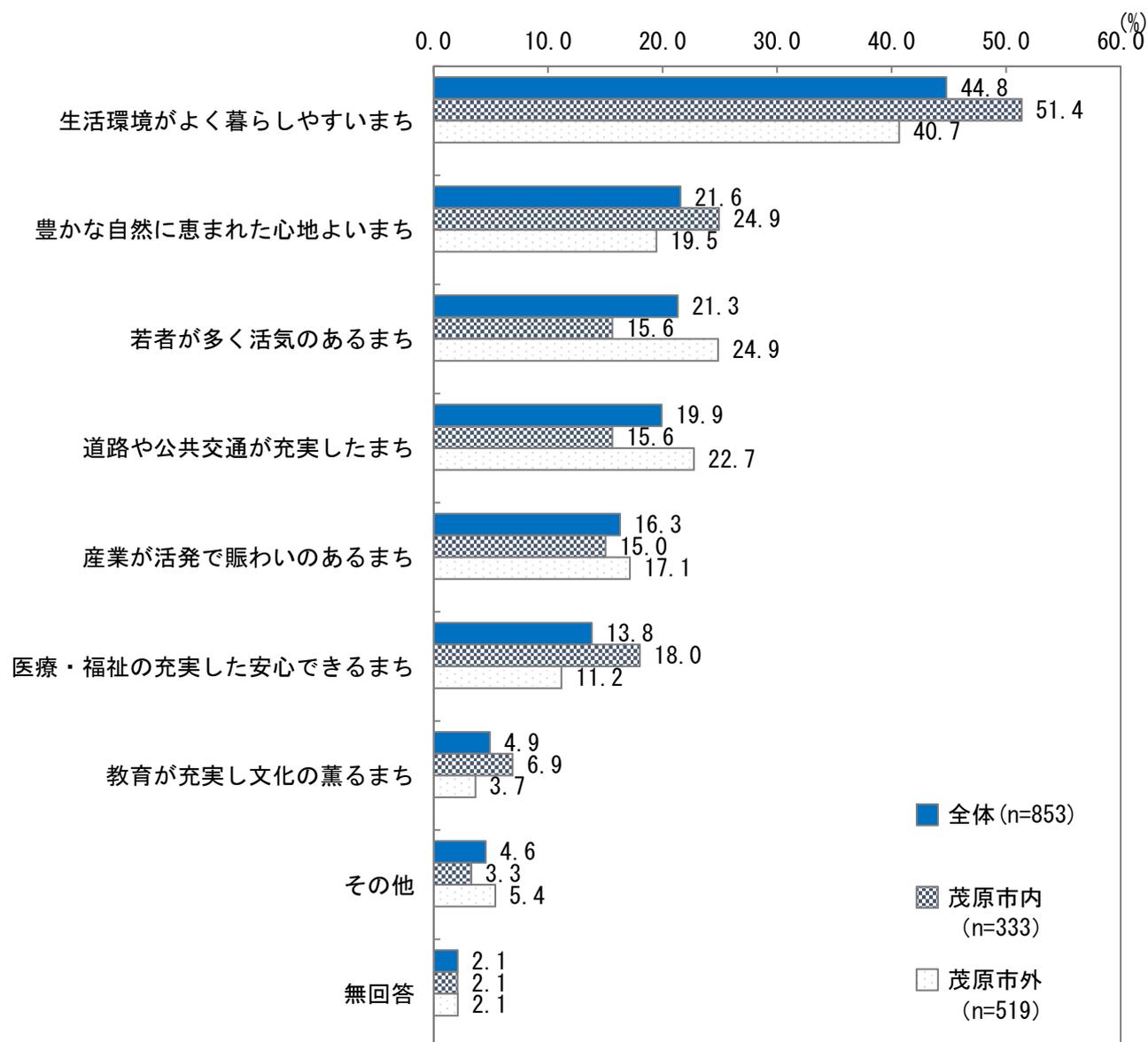
10年後の市に望むことについては、「生活環境がよく暮らしやすいまち」(44.8%)が最も多く、4割を占めています。次いで「豊かな自然に恵まれた心地よいまち」(21.6%)と「若者が多く活気のあるまち」(21.3%)が拮抗しています。続いて「道路や公共交通が充実したまち」(19.9%)、「産業が活発で賑わいのあるまち」(16.3%)、「医療・福祉の充実した安心できるまち」(13.8%)、「教育が充実し文化の薫るまち」(4.9%)の順に多くなっています。

問5-1. **10年後の市に望むこと** (男女別、○は2つまで)



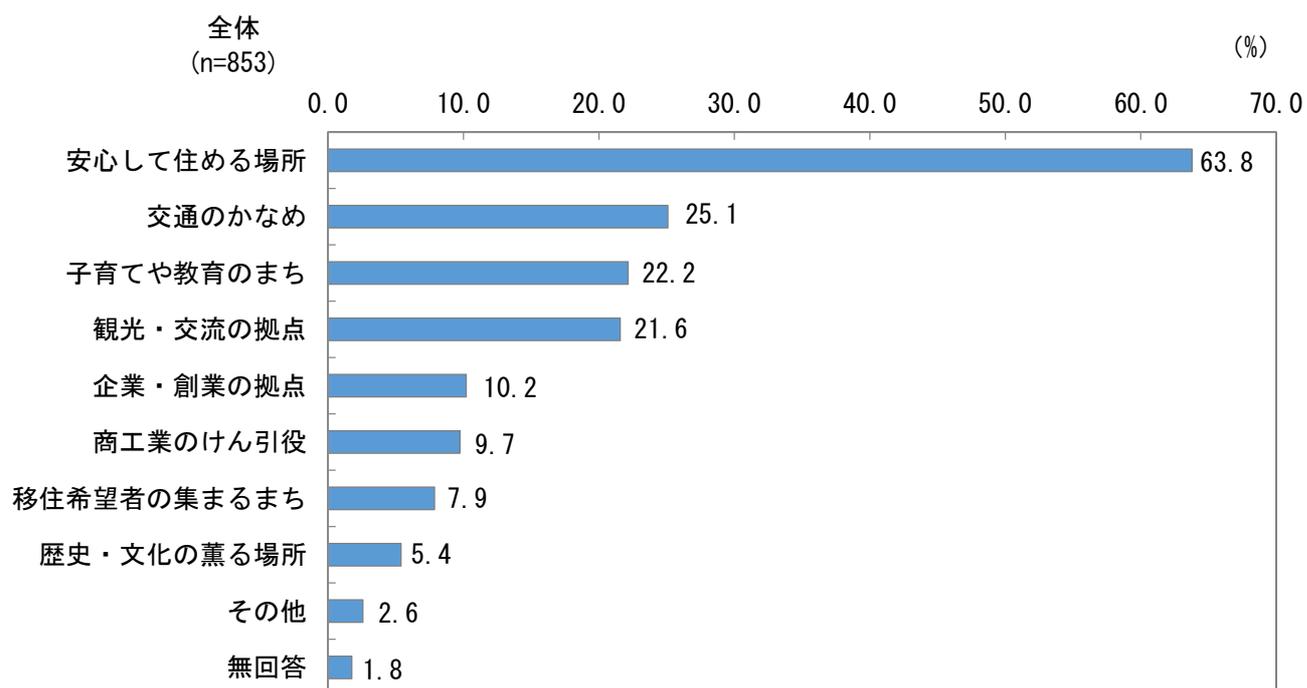
10年後の市に望むことについて男女別にみると、「生活環境がよく暮らしやすいまち」と回答した女性は50.3%いたのに対し、男性は40.6%にとどまっており、10ポイント近い差があります。また、「医療・福祉の充実した安心できるまち」について、女性が19.3%だった一方、男性は9.6%でこちらも大きな差が生じています。そのほか、「豊かな自然に恵まれた心地よいまち」、「若者が多く活気のあるまち」でも男女別で差がありました。

問5-2. 10年後の市に望むこと (地域別、○は2つまで)



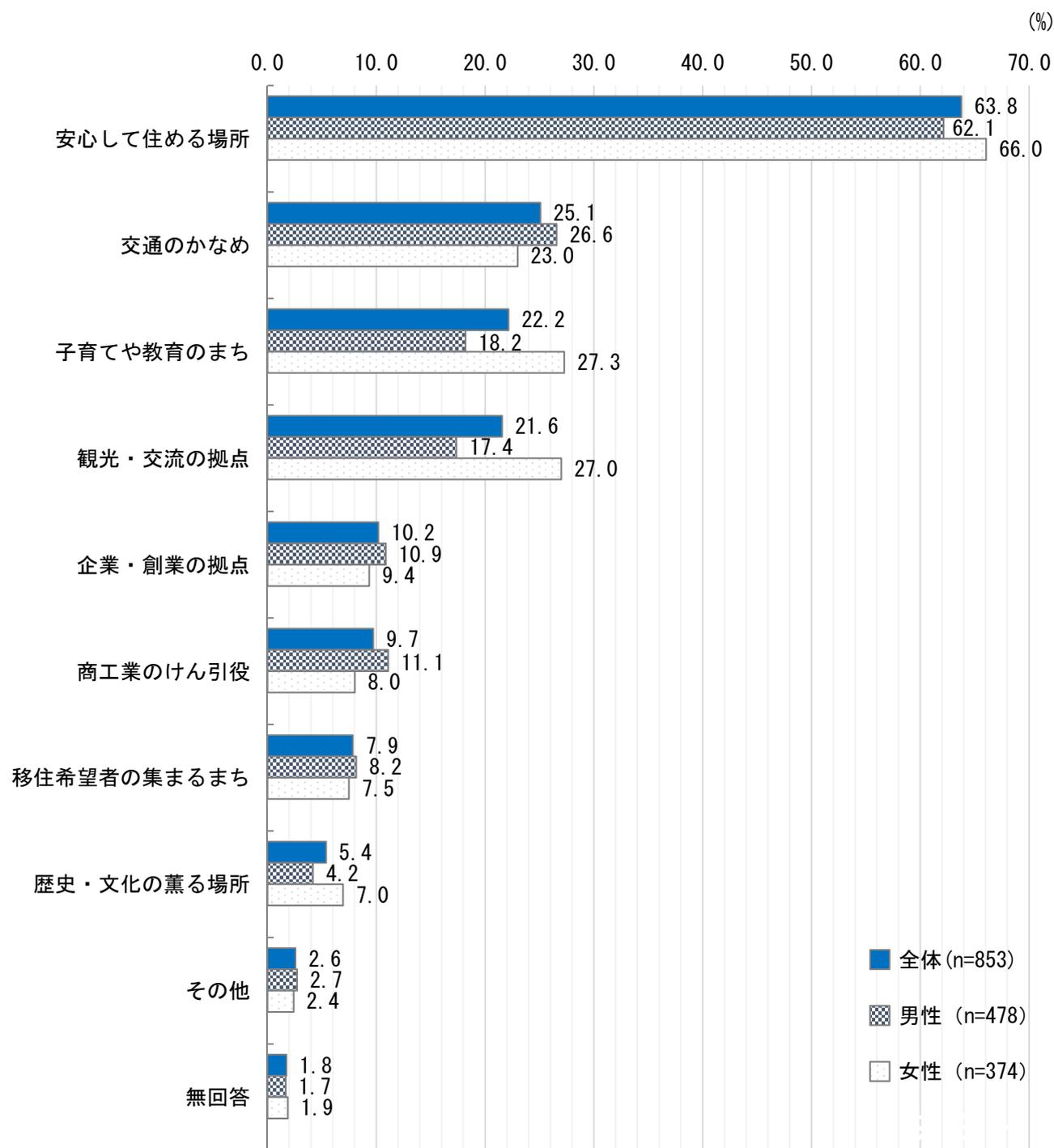
10年後の市に望むことについて地域別にみると、「生活環境がよく暮らしやすいまち」と回答した茂原市内在住の高校生は51.4%いたのに対し、茂原市外在住は40.7%にとどまっております。10ポイント以上の差があります。一方、「若者が多く活気のあるまち」では茂原市外在住の高校生が24.9%だったのに対し、茂原市内在住は15.6%となっています。全体的に市内在住の高校生は生活環境の向上や医療福祉の充実を望んでおり、茂原市外在住の高校生は活気があり公共交通が充実したまちを望んでいる傾向が高いと読み取れます。

問6. 市が長生地域の中で果たす望ましい役割 (〇は3つまで)



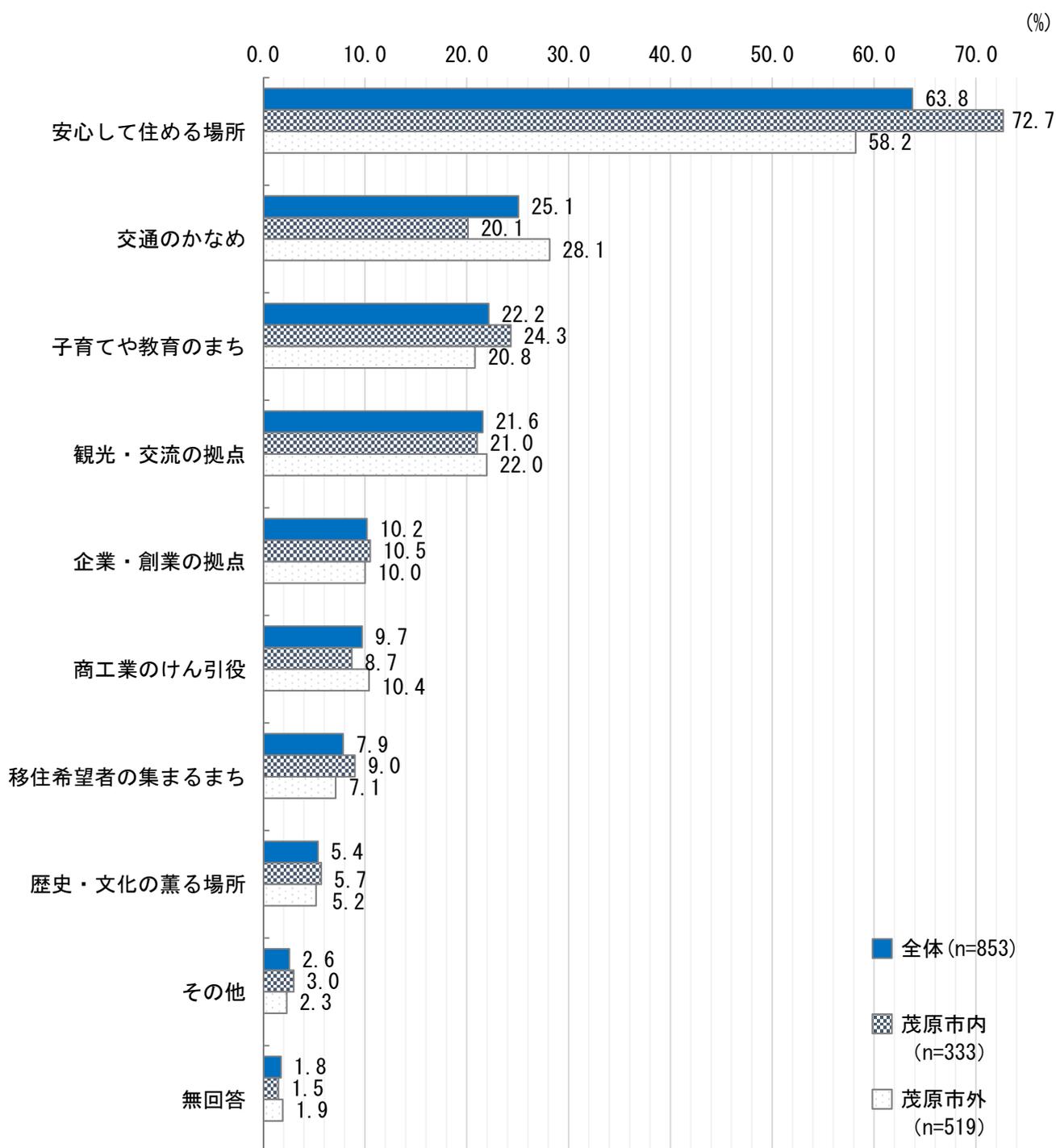
市が長生地域の中で果たす望ましい役割については、「安心して住める場所」(63.8%)が最も多く6割を占めています。次いで「交通のかなめ」(25.1%)、「子育てや教育のまち」(22.2%)、「観光・交流の拠点」(21.6%)となっています。続いて「企業・創業の拠点」(10.2%)、「商工業のけん引役」(9.7%)、「移住希望者の集まるまち」(7.9%)、「歴史・文化の薫る場所」(5.4%)、「その他」(2.6%)の順となっています。

問6-1. 市が長生地域の中で果たす望ましい役割 (男女別、○は3つまで)



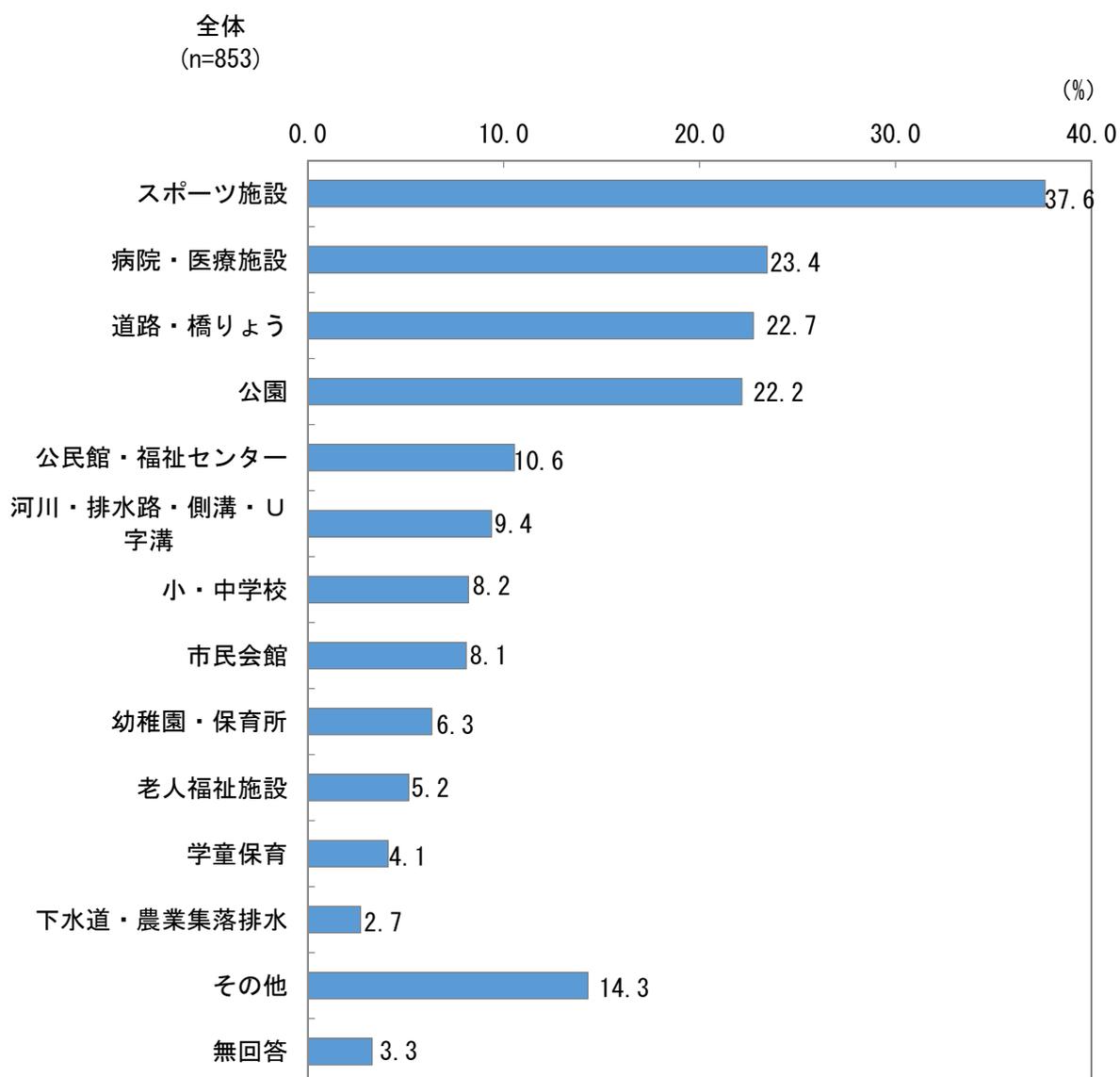
市が長生地域の中で果たす望ましい役割について男女別にみると、「子育てや教育のまち」と回答した女性は27.3%いたのに対し、男性は18.2%にとどまっており、9ポイント以上の差があります。また、「観光・交流の拠点」について、女性は27.0%だった一方、男性は17.4%でこちらも大きな差が生じています。そのほかの選択肢については、男女で大きな差がみられませんでした。

問6-2. 市が長生地域の中で果たす望ましい役割 (地域別、○は3つまで)



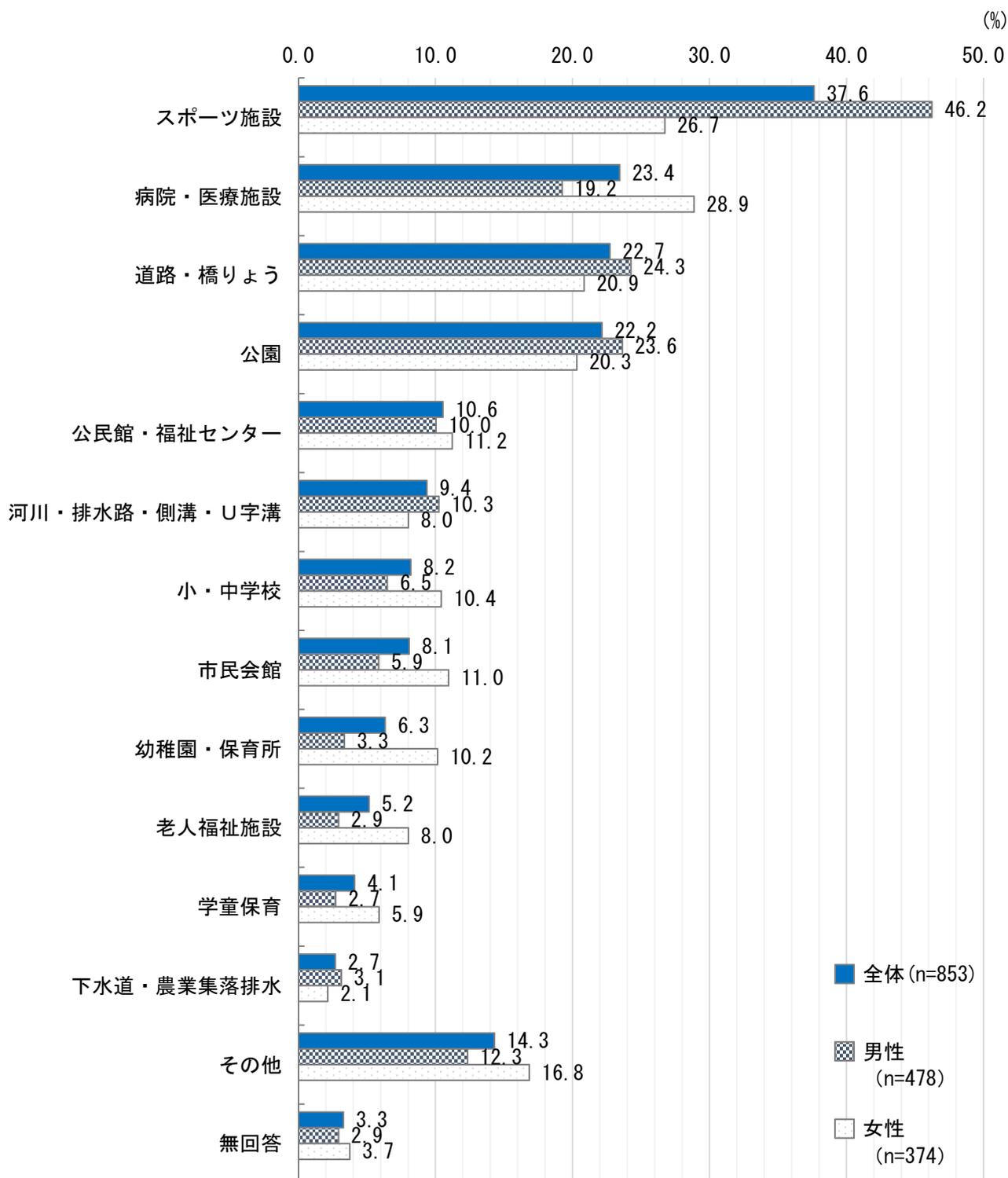
市が長生地域の中で果たす望ましい役割を地域別にみると、「安心して住める場所」と回答した茂原市内在住の高校生は 72.7%いたのに対し、茂原市外在住の高校生は 58.2%にとどまっており、14 ポイント以上の差があります。また、「交通のかなめ」について、茂原市外在住の高校生の回答は 28.1%だった一方、茂原市内在住のは 20.1%でこちらも大きな差が生じています。そのほかの選択肢については、男女で大きな差がみられませんでした。

問7. **市内で、もっと充実してほしい施設サービス** (〇は3つまで)



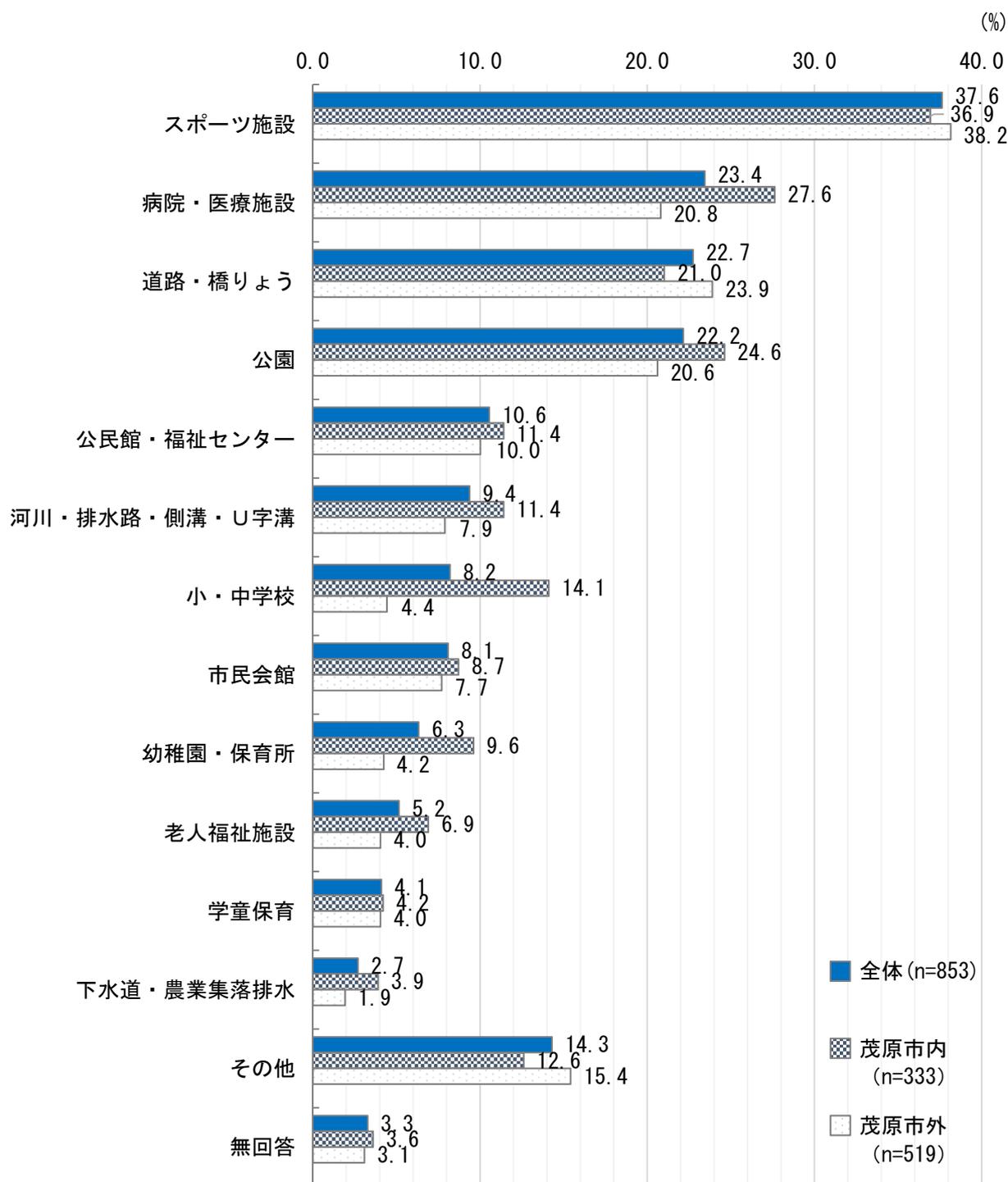
市内で、もっと充実してほしい施設サービスについては、「スポーツ施設」が37.6%と最多で、「病院・医療施設」(23.4%)、「道路・橋りょう」(22.7%)、「公園」(22.2%)が続いています。そのほかの回答は分散しており、全体として生活に密接に関わるインフラの充実が必要とされている傾向があります。

問7-1. 市内で、もっと充実してほしい施設サービス (男女別、○は3つまで)



市内で、もっと充実してほしい施設サービスについて男女別にみると、「スポーツ施設」と回答した男性が46.2%いたのに対し、女性は26.7%にとどまっており、20ポイント近い差があり、男性の方がスポーツ施設の充実を望んでいることがわかります。また、「病院・医療施設」について、女性の回答は28.9%だった一方、男性は19.2%でこちらも大きな差が生じており、女性の方が病院・医療施設の充実を望んでいることがわかります。

問7-2. 市内で、もっと充実してほしい施設サービス (地域別、○は3つまで)



市内で、もっと充実してほしい施設サービスについて地域別にみると、「病院・医療施設」と回答した茂原市内在住の高校生が 27.6%いたのに対し、茂原市外在住の高校生は 20.8%にとどまっており、7ポイント近い差があります。また、「小・中学校」について、茂原市内在住の高校生の回答は 14.1%だった一方、茂原市外在住の高校生は 4.4%でこちらも大きな差が生じています。